

## 會費補助寄附金募集廣告

拜啓愈々御隆昌奉敬賀候

陳ハ時局以來本邦製鐵事業ハ一層振興ノ機運ニ遭遇シ僅々數年ニシテ著シキ發達ヲ見ルニ至リシコト御同慶ノ至リニ奉存候此重要ナル時機ニ際シ本會カ其創立ノ主旨ニ基キ相當ノ貢獻ヲナサン爲ニハ更ニ一層ノ努力ヲ要スルコトト存候抑モ本會ハ大正四年二月創立以來歲ヲ閱スルコト四年有餘ニ及ヒ毎月發行スル會誌ハ有益ナル文字トシテ製鐵業ニ關係アル一般ノ人士ニ尊重セラレ會員ノ數、日ニ月ニ増加シテ今ヤ壹千四百名ヲ超エントシ又曩キニ諸彦ノ寄附ヲ仰キテ建築ニ着手セシ本會「ビルディング」モ當春竣成ヲ告クルニ至リタルハ偏ニ諸彦ノ御後援ニ依ル所ト深ク感佩罷在候然ルニ參考書籍雜誌及標本ノ設備並ニ會誌ノ改善ニ就テハ近來物價暴騰ノ爲メニ困難ヲ感スルコト尠カラサルヲ以テ先キニ適當ト認ムル範圍ニ於テ一般會員ノ會費ヲ高メタリシモ尙未タ足ラサルモノアリ而カモ前述ノ狀勢ニ鑑ミ此際本會ノ設備ヲ擴張シ又會誌ノ内容ヲ豊富ニシ斯業ニ關スル有益ナル研究ヲ獎勵シ一層本誌ノ光彩ヲ發揚スルコト等種々企圖致居候得共資金ヲ得ルノ途ニ就テハ他ニ良案ナク依テ評議員熟議ノ上茲ニ製鐵業ヲ經營セラルル會社及個人ノ御援助ヲ仰キ如上ノ發展ニ要スル資金ヲ募集スルコトニ相定メ申候就テハ右趣旨ヲ御諒承被下何卒奮テ御贊助相成度此段特ニ御依頼申上候

大正八年二月

日本鐵鋼協會

會費補助寄附申込

一金五千圓	今泉嘉一郎君
一金壹百圓	伊藤幸次郎君
一金壹千貳百圓	日東製鋼株式會社
一金壹百圓	株式會社電氣製鋼所
一金參百圓	株式會社日本鑄鋼所
一金壹千圓	株式會社神戶製鋼所
一金貳千四百圓	田中鑛山株式會社
一金壹千圓	株式會社大島製鋼所
一金貳千四百圓	大倉組
一金貳千四百圓	日本鋼管株式會社
一金貳千四百圓	淺野製鐵所
一金貳千四百圓	電氣製鐵株式會社
一金貳千四百圓	岸本製鐵所
一金五拾圓	金子增耀君
一金壹千圓	株式會社住友鑄鋼所
一金貳拾圓	齋藤省三君
一金貳千四百圓	三菱製鐵株式會社
一金拾圓	沖馬吉君
一金壹千圓	株式會社大島製鋼所

會費補助寄附領收(自大正七年六月廿七日  
至大正八年二月二十日)

一金五千圓(即納)	今泉嘉一郎殿
一金壹百圓(即納)	伊東幸次郎殿
一金壹千圓(即納)	株式會社神戶製鋼所
一金參百圓(即納)	株式會社日本鑄鋼所
一金壹百圓(第一回分)	電氣製鐵株式會社
一金五拾圓(即納)	金子增耀殿
一金壹百圓(第一回分)	田中鑛山株式會社
一金壹百圓(即納)	株式會社電氣製鋼所
一金壹百圓(第二回分)	田中鑛山株式會社
一金壹百圓(第二回分)	電氣製鐵株式會社
一金壹百圓(第三回分)	田中鑛山株式會社
一金壹百圓(第三回分)	田中鑛山株式會社
一金壹百圓(第四回分)	田中鑛山株式會社
一金壹百圓(第五回分)	田中鑛山株式會社
一金五百圓(第一回分)	株式會社大島製鋼所
一金壹百圓(第六回分)	田中鑛山株式會社
一金貳千四百圓(即納)	三菱製鐵株式會社
一金六百圓(第一回分)	大倉製業株式會社
一金四百圓(第三回分)	電氣製鐵株式會社
一金壹千圓(即納)	株式會社住友鑄鋼所
一金六百圓(第一回分)	日本鋼管株式會社
一金壹百圓(第七回分)	田中鑛山株式會社